

ごのへ 議会だより

Gonoha Assembly News

議会広報
令和5年4月
第47号

第30回定例会(令和5年3月定例会)

令和5年度当初予算 …… 2 予算特別委員会 …… 4 第29回臨時会・第30回定例会 …… 6
一般質問(6人) …… 8 議員インタビュー …… 14 議員との意見交換について・編集後記 …… 16

新たなひばり野運動公園へ

新たな遊具は
難易度高め?

リニューアルが進むひばり野運動公園

まだまだ寒い日でしたが多くの家族連れでにぎわっていました(4月2日撮影)

新設された屋外トイレ
是非皆さんもお使いください!

令和5年度当初予算を可決

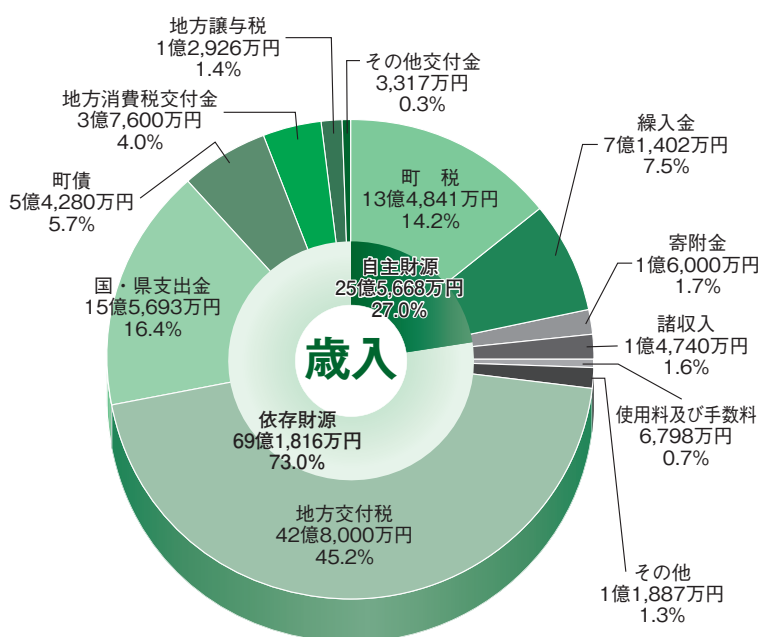
< 財源構成 >

自主財源
27.0%

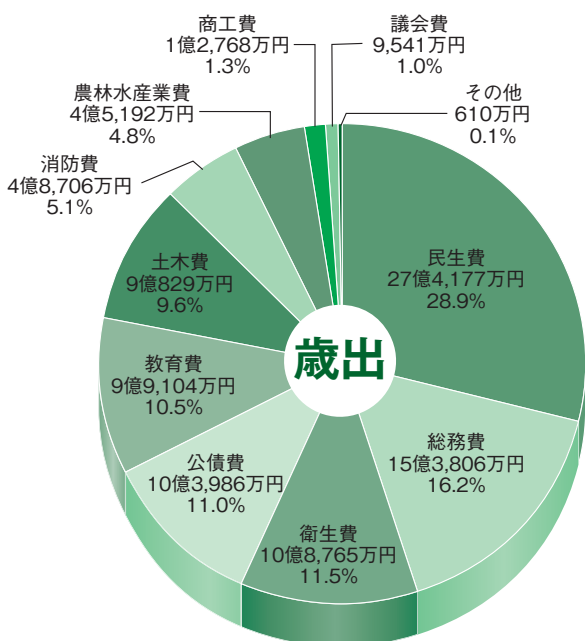
依存財源
73.0%

一般会計 94億7,484万円 前年度比7.7% 6億7,429万円 増額

【一般会計】



前年度比			
歳入 (単位: 万円、%)			
区分	予算額	増減額	増減率
町税	13億4,841	676	0.5
繰入金	7億1,402	3億4,740	94.8
寄附金	1億6,000	2,000	14.3
諸収入	1億4,740	2,275	18.3
使用料及び手数料	6,798	△288	△4.1
その他	1億1,887	△2,797	△19.0
小計(自主財源)	25億5,668	3億6,606	16.7
地方交付税	42億8,000	1億6,800	4.1
国・県支出金	15億5,693	△326	△0.2
町債	5億4,280	1億1,020	25.5
地方消費税交付金	3億7,600	2,300	6.5
地方譲与税	1億2,926	202	1.6
その他交付金	3,317	827	33.2
小計(依存財源)	69億1,816	3億823	4.7
合計	94億7,484	6億7,429	7.7



歳出 (単位: 万円、%)			
区分	予算額	増減額	増減率
民生費	27億4,177	1億7,020	6.6
総務費	15億3,806	1億226	7.1
衛生費	10億8,765	2,651	2.5
公債費	10億3,986	△1,665	△1.6
教育費	9億9,104	8,477	9.4
土木費	9億829	1億4,960	19.7
消防費	4億8,706	8,935	22.5
農林水産業費	4億5,192	2,683	6.3
商工費	1億2,768	3,957	44.9
議会費	9,541	178	1.9
その他	610	7	1.1
合計	94億7,484	6億7,429	7.7

【特別会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
後期高齢者医療特別会計	4億9,603万円	1,123万円	2.3%
国民健康保険特別会計	20億4,942万円	△2,823万円	△1.4%
介護保険特別会計	24億2,562万円	762万円	0.3%
下水道事業特別会計	3億7,475万円	2,719万円	7.8%
農業集落排水処理施設事業特別会計	1億4,640万円	△5万円	△0.0%
浄化槽事業特別会計	5,049万円	115万円	2.3%
簡易水道事業特別会計	1億653万円	1,181万円	12.5%
住宅用地造成事業等特別会計	892万円	△648万円	△42.1%
ケーブルテレビ事業特別会計	4,158万円	1,313万円	46.1%

【病院事業会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
収益的収入	24億8,171万円	△1億2,080万円	△4.6%
収益的支出	27億2,042万円	△6,774万円	△2.4%
資本的収入	3億9,995万円	7,121万円	21.7%
資本的支出	6億4,870万円	5,460万円	9.2%

令和5年度 主な新規事業

総務費

● DC351展示施設整備工事費、 車体塗装修繕業務委託料等	4,824万円	● 地域イベント開催費補助金	50万円
● 木村秀政資料展示整備業務委託料	352万円	● 戸籍総合システム改修業務委託料	552万円

民生費

● 倉石温泉改修工事費	1億5,037万円	● 医療的ケア児保育支援業務委託料	413万円
-------------	-----------	-------------------	-------

衛生費

● 母子健康手帳アプリ運用委託料	37万円	● 出産・子育て応援交付金	700万円
------------------	------	---------------	-------

農林水産費

● 産直施設整備測量、基本設計業務委託料	850万円	● ふれあい市ごのへ改修工事費	902万円
----------------------	-------	-----------------	-------

教育費

土木費

● ひばり野公園施設整備工事費	1億4,039万円	● ポンプ自動車購入費	3,544万円
-----------------	-----------	-------------	---------

消防費

教育費

● 小中学校防犯カメラ購入費	163万円	● 下水道ストックマネジメント計画 策定業務委託料	1,620万円
----------------	-------	------------------------------	---------

下水道事業特別会計

令和5年度当初予算を審議

議員全員で構成する予算特別委員会(委員長：中川原賢治議員、副委員長：三浦俊哉議員)を設置し、令和5年度の一般会計予算、各特別会計予算及び病院事業会計予算について審議しました。
※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。



議事進行する 中川原 賢治 委員長

予算に対する 主な質疑

一般会計歳入

森林環境譲与税

問 大沢義之委員
新年度にも譲与のある森林環境譲与税について、現在の積立額と、その使道は。

答 川村財政課長
当初予算取り崩し後の積立は3675万9千円。

問 三浦農林課長補佐
使道は、町有林や作業道の整備、下刈りの実施等。使道の規定はあるが、より広く活用できるやり方を模索したい。

一般会計歳出

【総務費】

高校生地域づくり実践プロジェクト負担金

問 川崎七洋委員

何を行うプロジェクトか。高校はなくなったが、五戸に住む高校生が組んで取り組むことは可能か。

答 手倉森総合政策課長

八戸地域連携中核都市圏事業の一環で、圏域の高校生で構成するグループの地域振興・貢献活動を支援するもの。4年度は高校単位の団体5つが採択されたが、五戸町出身の高校生グループでの取組は今後の担当課長会議で提案していきたい。

DC351車体塗装 修繕業務委託料

問 豊田孝夫委員

委託料の内訳は。また、町民参加型イベントとしての塗装作業の時期は。

答 小村政策調整室長

塗装の養生、ケレン作

業、サビ止めの塗装下塗りに約40万円。シリコン樹脂の中塗り・上塗りに約90万円。イベントの安全確保のための足場代約23万円。合計すると約154万円となる。イベント時期は、梅雨・台風を避けるため、早ければ5〜6月、または10月後半を考えている。



住民参加型の塗装イベントが行われる予定のDC351

【民生費】

子育てメイト組織 活動支援事業補助金

問 川崎七洋委員

内容と活動場所は。

答 志村福祉課長

当組織は、子どもを健康やかに育てることができ

る環境づくりを推進する有志の子育て団体で、子育てをする保護者等の交流や情報交換の場として、七夕まつり、クリスマス会、ひな祭り等を例年計画している。五戸町内全域を参加対象とし、町立公民館で実施している。



子育て世帯の交流の場を企画する(開催情報は広報やケーブルテレビにて)

【衛生費】

新規健康ポイント 事業関係費

問 尾形裕之委員

健診でのうまっこポイント付与を廃止して新しい健康ポイントの取組を始めるとのことだが、変更の目的と新しい内容は。

答 赤坂健康増進課長

生活習慣病に起因する死亡者が多い中、病気の早期発見・早期治療、健康習慣の改善につなげるため、多くの人に特定健診を受けていただくことを目的とした事業。従来うまっこポイントを付与する受診勧奨では、付与者を担当課が把握できず、このポイント付与がどれだけ受診率向上に影響したのかという検証が困難。ポイントの利用しやすさに地域差がある(利用可能店舗との遠近)という課題が見えてきたためリニューアルするもの。企画中の取組は、
・役場、支所、公民館等にて申請、専用のポイントカードを受け取る
・健診受診、健康目標の設定・達成、健康教室の参加等にてポイントが付与される
・ポイントに応じた景品がもらえる
というもの。全町民が共



健康教育や健診受診率向上を目指すプロジェクトを計画

通で利用できるポイントとなり、町によるポイント状況の一元管理で事業効果の検証が可能となるほか、健康意識の向上推進の項目も含んでいる。景品については、うまっこ商品券や、町内の飲食店商品券などを準備予定。

問 尾形裕之委員
地域格差是正を目的として景品がうまく商品券では矛盾している。健診に行きたくなるようなやり方を考えてほしいし、理解できるように説明の場をあらためて作っていただきたい。

答 若宮町長
町民の皆様が分かりやすい制度を検討し、再度議会にも説明したい。

【農林水産業費】

有害鳥獣捕獲報奨金・狩猟免許取得経費補助金

問 鈴木隆也委員

これらの内容について。

答 三浦農林課長補佐

捕獲報償金は、猟友会の有害鳥獣への対処に対して支給するもの。大型鳥獣を仕留めた場合1頭1万円。小型鳥獣は仕留めたものと一般の方からの処分依頼分について1頭5千円。免許取得経費補助金は、担い手確保を目的に、新規で狩猟免許を取得する人に補助するもの。取得経費の増額に合わせて4年度より増額して計上した。

問 鈴木隆也委員

年々有害鳥獣の数が増えている。ジビエの加工施設について、五戸町単独では難しいが、八戸圏域で事業を起こすことはできないか。

答 若宮町長

このへ三大肉に、更にジビエが加わるのは魅力

的。有害鳥獣対策と併せてその肉の消費についても圏域で一体感を持って取り組んでいきたい。



増加する有害鳥獣を産業として生かす自治体もある (写真は北海道浦臼町への視察)

【土木費】

空き家対策計画策定業務委託料

問 川崎七洋委員

この委託料の内容は。

答 高谷都市計画課長

空き家等に関する対策についての計画を策定するための調査業務。内訳は実態調査業務約731万3千円と空き家等デー

タ策定業務41万9千円。

空き家バンク制度を始め、その計画策定前に壊れた場合に当該予算にて修繕工事を行うこととなる。調査も実施し、現状のデータを策定することになる。対策計画自体の策定業務については、補助事業対象外のため今回の委託業務に含まれておらず、適用できる補助事業を探して5年度か6年度に実施したいと考えている。

**下水道事業
特別会計歳出**

**マンホールポンプ
修繕工事費**

問 川村浩昭委員

この工事の内容は。どの程度の頻度で行われるものか。

答 高谷都市計画課長

これは突発事故を想定して計上しているもの。現在町内マンホールの長寿命化修繕計画の策定を予定しており、補助事業

を活用して定期的な更新工事を進めていく予定だが、その計画策定前に壊れた場合に当該予算にて修繕工事を行うこととなる。

**簡易水道事業
特別会計歳出**

**水道施設維持管理
修繕工事費**

問 鈴木隆也委員

どのような工事に充てられるものか。また、水道管の修繕を行う指標や、耐震化はいかがか。

答 高谷都市計画課長

今回計上したものは、倉石地区の国道に入っている水道管の改修工事、手倉橋浄水場の排水流量計の取替工事、荷軽井浄水場の送水ポンプ取替工事、及び中市浄水場の残留塩素計設置工事。一つ目の水道管工事については、昨年に同国道で漏水事故が発生しており、今後漏水のおそれがある区間を改修し、耐震化も行

うもの。ただ、町単独の工事は国からの補助が少ないため、水道管については三八地区の水道の広域連携を見据えながら取り組んだ方が良く考える。

問 鈴木隆也委員

今後次々と漏水等の不具合が生じることも考えられる。広域連携でメンテナンスしていきける見通しは立ちつつあるものか。

答 高谷都市計画課長

4年度には検討部会2回と、分科会は毎月1回ほど開かれており、主に各企業体の施設状況の確認をしてきた。今後広域連携した場合のシミュレーションが示されると思うので、どういう広域連携ができるかまだ分からないが、議会にも説明しながら進めていきたい。



©東京ハイジ/五戸町

第29回 令和5年1月 臨時会

1月27日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 5件			
原案可決	同意	承認	認定
5件	0件	0件	0件

町長提出案件

報告 2件

① ひばり野公園トイレ新築工事請負契約の一部変更

【内容】

- 一部設計内容に変更が生じたことに伴うもの
- 変更後の契約額 6057万7千円

(177万1千円の増)

② 町道筒口川原姥堤線で発生した道路の舗装劣化による車両物損事故の損害賠償請求に関する和解及び損害賠償額の決定

- 損害賠償額 2万2927円
- (町過失割合30%)
- (報告は採決しません)

指定管理者の指定 1件

① 五戸町デイサービスセンターの指定管理者となる団体と期間

○団体の名称

医療法人 仁泉会

○指定の期間

令和5年4月1日から

令和9年3月31日までの4年間

審議の結果

全員賛成で可決



倉石中市にある五戸町デイサービスセンター

令和4年度補正予算 4件

① 一般会計補正予算(第7号)

- 補正額(増額) 7738万7千円
- 予算総額(補正後) 101億5268万2千円

【主な内容】

- 出産・子育て応援交付金 1150万円
- 五戸町公衆浴場・宿泊業者等事業継続支援金 510万円
- 除雪作業業務委託料 4000万円

② 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

補正額(増額)

6万円

・予算総額(補正後)

21億1589万6千円

③ ケーブルテレビ事業会計補正予算(第2号)

補正額(増額)

48万円

・予算総額(補正後)

2988万円

④ 病院事業会計補正予算(第5号)

○収益的収入

5180万5千円増の26億5782万4千円

【主な内容】

- 新型コロナウイルス感染症入院患者病床確保事業費補助金
- 収益的支出 1584万円増の28億966万5千円

○収益的支出

1584万円増の28億966万5千円

【主な内容】

- 医師紹介業務委託料

審議の結果

全員賛成で可決

町長提出案件

協議 1件

① 青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び青森県市町村総合事務組合の規約の変更について

【内容】

- 構成団体への八戸市の加入、及び滞納整理に関する共同処理事務に八戸市・十和田市を加えることに伴うもの

審議の結果

全員賛成で可決

条例の制定 2件

① 五戸町個人情報保護に関する法律施行条例

② 五戸町情報公開・個人情報保護審査会条例

【内容①、②】

- 個人情報保護の保護に関する法律の一部改正に伴い、必要な事項を定めるもの

第30回 令和5年3月 定例会

3月7日から3月15日までの9日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 34件			
原案可決	同意	承認	認定
34件	0件	0件	0件

審議の結果

全員賛成で可決

条例の一部改正 12件

①五戸町情報公開条例の一部改正

【内容】

・当該条例に規定する不開示情報について、個人情報保護の保護に関する法律における不開示情報との整合を図るもの

②五戸町職員の給与に関する条例の一部改正

【内容】

・宿直勤務を行う職員の処遇改善を図るもの

③五戸町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

【内容】

・五戸町職員の給与に関する条例改正に伴い、会計年度任用職員の給料表を改めるもの

④木村秀政教育振興基金条例の一部改正

【内容】

・五戸高校の閉校に伴い、所要の改正を行うもの

⑤五戸町町税条例の一部改正

【内容】

・認可地縁団体のうち、収益事業を行わないものを法人町民税の減免の対象とするもの

⑥督促手数料廃止に伴う関係条例の整理

【内容】

・町の歳入に係る督促手数料を廃止するに当たり、関係条例に所要の改正を行うもの

⑦五戸町子ども・子育て会議条例の一部改正

⑧五戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

・五戸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

⑨五戸町家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

⑩五戸町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

【内容(7)~(10)】

・関係法令の一部改正に

・併い所要の改正を行うもの

⑪五戸町営住宅条例の一部改正

【内容】

・町営住宅に入居することができ者の要件を変更するに当たり、所要の改正を行うもの

⑫五戸町奨学資金貸与条例の一部改正

【内容】

・奨学資金の償還について、障がいによる労働能力喪失における償還義務免除規程、及び高等学校等で貸与を受けた者が、就学終了後一定期間、町内に住み生計を営んだ場合の償還金一部減免規程を加えるもの

審議の結果

全員賛成で可決

令和4年度補正予算 7件

①一般会計補正予算(第8号)

・補正額(減額)
△1億6099万1千円

・予算総額(補正後)
99億9169万1千円

【主な内容】

・ひばり野公園施設整備設計業務委託料
598万4千円

他、減額はおおむね各事業費の精査によるもの

②後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

・補正額(増額)
31万1千円

・予算総額(補正後)
5億710万7千円

③国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

・補正額(減額)
△205万6千円

・予算総額(補正後)
21億1384万円

④介護保険特別会計補正予算(第4号)

・補正額(減額)
△1226万7千円

・予算総額(補正後)
24億3501万1千円

⑤下水道事業特別会計補正予算(第3号)

・補正額(減額)
△1037万7千円

・予算総額(補正後)

3億3746万2千円

⑥簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

・補正額(減額)
△32万1千円

・予算総額(補正後)
9586万7千円

⑦病院事業会計補正予算(第6号)

○収益的収入
4771万4千円増の
27億553万8千円

○収益的支出
9220万8千円減の
27億1745万7千円

○資本的収入
2580万円減の
3億7158万2千円

○資本的支出
3542万3千円減の
5億8228万3千円

審議の結果

全員賛成で可決

令和5年度当初予算 11件

①一般会計予算

②後期高齢者医療特別会計予算

③国民健康保険特別会計予算

・個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、議会保有個人情報取扱いについて必要な事項を定めるもの

④介護保険特別会計予算

⑤下水道事業特別会計予算

⑥農業集落排水処理施設事業特別会計予算

⑦浄化槽事業特別会計予算

⑧簡易水道事業特別会計予算

⑨住宅用地造成事業等特別会計予算

⑩ケーブルテレビ事業特別会計予算

⑪病院事業会計予算

審議の結果

全員賛成で可決

議会提出案件

条例の制定 1件

①五戸町議会の個人情報保護に関する条例

審議の結果

全員賛成で可決

3月定例会では6人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



かしわだ ただのり
柏田 匡智 議員

◆倉石温泉再開と、旧又重小学校跡地利用の一体的な取組について
期待されることは

町長 付近一帯の地域づくりから倉石地域、そして五戸町の活性化につながるよう期待する

質問① 倉石温泉再開に係る改修工事内容について。

答 若宮町長

浴室タイルひび割れによる張り替え、浴室排煙窓修繕、雨漏り箇所天井張り替え、鉄骨柱サビ除去、基礎クラック補修、故障している既存ボイラーの撤去及びタイヤボイラーの新設、カランの交換、揚水管改修、既存配管撤去及び新設、屋根・外壁・基礎の塗装、浴槽のかさ上げ、既存壁クロス・床シートの撤去及び新設、トイレ洋式化、非常口設置、アスベスト対応工事等を実施したい。

質問② 改修工事費の財源について。

答 若宮町長

改修工事費は1億5037万円となり、財源としては地域振興基金(※)を活用したい。予算については、令和5年度一般会計当初予算案に計上している。

※地域振興基金

旧五戸町と旧倉石村との合併に際し、新五戸町の一体性の確保や、地域格差のない均衡ある地域振興を達成するための必要経費の財源とするため設置した基金。国の合併特例債を活用し積み立てた。

質問③ 旧又重小学校跡地利用計画内容について。

答 若宮町長

公募・審査によって東北医療福祉事業協同組合を選定し、使用貸借契約を締結している。利活用の提案内容については一つ目として、東北医療福祉事業協同組合施設へ総菜原料の提供、流動食及び介護食の食品工場としての活用がある。二つ目として、機能性に優れた野菜、地元野菜を使用した野菜パウダーの研究。少量で高栄養な食品を開発する、食品研究所として活用。三つ目としては、研究販売用の野菜畑としての活用がある。

また、地元の人材を積極的に雇用することや、障がい者の就労支援を促進する提案となっている。倉石温泉再開とともに

利活用する提案となっているので、将来的には旧又重小学校付近一帯を活用した地域づくりを展開していただき、倉石地域、そして五戸町の活性化につながることを期待しているものであり、町として協力できるものは協力していきたい。



©東京ハイジ/五戸町

用語解説

クラック

ひび割れ。基礎のクラックは雨水による鉄筋のサビや、強度低下による地盤沈下につながるおそれがある。

タイヤボイラー

使用済みの廃タイヤを燃料とするボイラー。化石燃料の消費量を削減し、燃料費も重油ボイラーの約1/4に抑えることができる。



カラン

水道の蛇口。

アスベスト

石綿。昔の建物等に断熱材等として用いられたが、飛散した粉塵を吸引すると長い年月を経て肺の疾病につながる可能性があるが、現在使用が禁止されている。封じ込めるなどの対応工事を要する。

一般質問



鈴木 隆也 議員

◆上市川地区産直施設整備の工程は

町長 令和6年度に本体工事に着手し、令和7年度の開業を目指す

質問①

建設計画を進めている上市川地区産直売所の運営主体や展開方法は。

答 若宮町長

川内地区の若手農畜産物生産者や町内の農産物加工法人、広い見識を持つアドバイザー等十数名からなる「新たな時代へ、未来を拓く産直施設等整備実行委員会」を令和3年度に4回、令和4年度に6回開催。施設の運営主体や展開方法について議論を重ねているが具体的なことは未定。

質問②

産直売所建設予定地と用地取得の進捗状況は。

答 若宮町長

上市川のコンビニエンスストア「ファミリーマート」の隣接地を計画地としている。面積1万4691㎡。用地は所有者への説明会を開催し、おおむね賛同いただいている。

質問③

産直売所建設の事業費の見込みは。

答 若宮町長

概算となるが本体工事費約4億5千万円、外構工事費及び用地取得費、実施設計費等約2億円、合わせて約6億5千万円程度と見込んでいます。

質問④

産直売所建設に向けた今後の工程は。

現在、国の補助を活用すべく農山漁村振興交付金の採択に向け計画書を提出している。採択になった場合の交付額は最大約1億1千万円。

答 若宮町長

建設予定地は農業振興地域であるため令和5年度は除外申請を進める。また、盛土のための造成土を県の事業で発生する残土を利用する予定のため

め県と調整する。

さらに、同年度に用地買収と実施設計を行い、令和6年度に本体工事着工、令和7年度オープンを目指す。

◆町立小中学校統合の工程は

教育長 三つの中学校の統合は五年以内、川内地区の小中学校統合はその後速やかに

質問①

各地区で開催した統合についての説明会における参加者の意見は。

小学校の統合について

・現状を考えると統合はやむを得なく賛成。
・早く進めてほしい。
・この際、管内小学校が一つになったほうがいいのではないか、など。

中学校の統合について

・現状を考えると統合はやむを得なく賛成。
・現在の五戸中学校にすぐ統合してほしい。
・子どもを持った保護者から広く意見収集してほしい、など。

質問②

小中学校統合の予算規模は。

答 澤田教育長

現在の五戸中学校を建て替えた場合の概算額は、

校舎約25億4千万円、体育館約15億5千万円。切谷内、上市川の両小中学校統合に伴う新たな小学校建設の概算額は校舎約10億円、体育館約3億9千万円。共にその他外構、解体工事費など。

質問③

小中学校統合の工程は。

答 澤田教育長

まずは中学校の統合を進める予定。建設予定地は現在の五戸中学校。校舎新築のための基本設計及び実施設計に約2年、建設工事及び外構工事に約3年の約5年程度を要する。



©東京ハイジ/五戸町



おがた ひろゆき 尾形 裕之 議員

◆五戸のちからを五戸のちから世界へ未来へ発信し、五戸町民一人ひとりの命輝く地宝自治体五戸町を建設するためには

・機器を接続する電源への節電タップ導入
・トイレへの人感センサー導入 など
その他、こまめな消灯などを継続しつつ、国の節電プロジェクトに参加するなど節電に努めていく。

りある財源の中での公共工事発注等も行うなど景気対策に努めており、その成果が賃金アップに結び付く結果となることを期待する。

による明かりを届ける取組の例などがあつた。提案のあつた資産運用については、一自治体による外貨預金が可能か、また、それに必要な手続き、利点やリスク等、関係金融機関と相談し総合的に判断しなければなら

ない。
ている。ラジオ体操放送は、過去の健康意識調査結果を受けて運動習慣の定着推進等を目的として始まった取組。令和5年度に同調査を実施し、その結果から当該取組の効果検証を行い、今後の方向性を検討する予定。



韓国沃川郡の中学生との交流 異文化に接する貴重な機会

質問⑥
今まで私が議会で提案した講師を呼び、講演等をしていただく考えはないか。(防災教育により震災での奇跡的な避難を生んだ教授、大きな町おこしを成した市役所臨時職員、など)

質問①
令和3年末から物価高を予想していたが、ロシアのウクライナ侵攻もあり、予想以上の結果となつてしまった。4月からまた電気料金が増えるが、町における対策は。

答 若宮町長

役場庁舎の電気料金にも電気料金の単価上昇の影響が出ている。

- 庁内で実施中の節電対策
- ・庁内照明のLED化
 - ・冷房の28℃設定勧奨
- 今後できる対策
- ・時間別電気使用状況の確認と分析

質問②
物価高の割に人件費はそのままである。町では賃金アップの対策を考えているか。



答 若宮町長

五戸町では景気対策が重要と認識しており、町内での起業を支援する企業等奨励金、工場等の新増設を支援する企業立地推進奨励交付金などの取組がある。並行して、限

質問③
前回回答いただいたモンゴルとの交流について、私は、お互いの貿易・金融の利となる経済交流をすべきと考える。あちらの普通預金利息は6%もあるのに特に金融を考えるべきと思うがいかがか。

答 若宮町長

交流の機会を設けられるか、モンゴルと交流のある他自治体の例を調査したところ、当時のモンゴル帝国による日本侵略の終焉地であることから平和友好を願う交流が始まった例、モンゴルの遊牧民等に小型風力発電機

質問④
毎日午後3時に防災無線で流れるラジオ体操について迷惑に感じるという声もあるようだが、今後どのようにしていくか。



答 若宮町長

苦情はこれまでに数件いただいております。音量を下げる、または自治会と協議の上特定のスピーカーを止めるなどの対応を行っ

質問⑤
町内中学生の韓国沃川(オクチョン)郡への派遣再開の考えはないか。

答 若宮町長

平成30年度には当町の中学生が訪問したが、韓国内世論の理解が得られないとして令和元年度に沃川郡側から派遣の中止の申出があつた。再開についてはお互いの認識に相違がないよう確認を重ねて進める必要があるが、環境が整えば再開したい取組である。

答 若宮町長

様々な分野に精通した方々の講演会は、新しい教養を身に付け、町民の生活をより快適で豊かなものにすると思つている。提案のあつた方を含め多くの先生方の中から、町民のためになるテーマと

一般質問

令和3年、4年と2年間不在となった原因は。

質問①



他市町村の地域おこし協力隊員の活躍が報道されるに付け、なぜ当町ではこの2年間不在となったのか考えてしまう。改めて募集を行い地域のにぎわい創出と観光振興に役立てていただきたい。



とよ たか お 豊田 孝夫 議員

◆地域おこし協力隊員による観光とにぎわい創出について

町長 地域と連携していける隊員の募集に努める

答 若宮町長

地域に入り、連携して事業を進めて欲しいという町が求める業務内容に対し、隊員は地域とのコミュニケーションを上手くとらないまま事業を進めようとした、という認識のミスマッチが生じた。

質問②

過去の隊員で、任期終了後に当町に移住し生計を立てている方は何名か。

答 若宮町長

2名。現在それぞれ民泊の経営と、無農薬農業に取り組んでいる。

質問③

協力隊員の推進要項、任期、報酬等は。

答 若宮町長

任期は最長3年間、勤務時間は1週間に38時間45分以内、報酬は月額16万6千円、住居費等は町が予算の範囲内で負担する。募集の都度要綱を定めている。

質問④

観光協会と協力隊員との今後の関わり方は。観光協会事務所に隊員を配置することは可能か。

答 若宮町長

関わり方については協会の意向を聞く必要がある。出勤状況が確認できる環境であれば配置は可能である。地域と連携して地域おこしができる隊員の募集に努めたい。

◆上市川地区産地直売所整備事業について

町長 土地の取得、施設の整備費で6億5千万円を見込む。現在施設の運営について検討中。

「質問要旨」

基幹産業である農業振興と地域活性化、にぎわいづくりを目的とした上市川地区産地直売所整備事業。その進捗状況は。

質問②

土地の取得、施設の整備費の見積もり、財源は。

答 若宮町長

土地取得は2千7百万円、整備費は6億2千3百万円を予定。財源は国庫補助、及び起債、地域振興基金、土地開発基金の充当を検討している。

質問①

施設全体の広さと、産直に係る建物の面積、売り場面積はいかがか。

答 若宮町長

産直施設等整備実行委員会の構成メンバーの産業種別はいかがか。

答 若宮町長

農協1名、農業関係者3名、町内食料品製造業2名、町内小売業1名、町外コンサルタント業2名、役場3名の計12名。

質問④

出品者の想定人数、一人当たりの予定売り場面積は。また、出品者の募集方法は。

答 若宮町長

現在は計画段階で未定となっている。一人当たりの売り場面積、募集方法も委員会で検討中。

質問⑤

施設管理運営の組織と運営方法、また町との関わりはいかがか。

答 若宮町長

町としては「ふれあい市ごのへ」のように任意団体による運営を想定している。運営方法については実行委員会で検討中。

整備計画面積(令和5年3月現在)	
全体(施設+駐車場等)	14,691㎡
施設床面積	800㎡
うち、売り場面積	250㎡
うち、花、苗用面積	50㎡
他、レストラン、事務室、休憩室等	
駐車場	来客車約100台分+大型バス等



かわさき しちひろ
川崎 七洋 議員

◆児童相談所の「一時保護」は家庭へのダメージが甚大である。
町側も心のケアを。

町長 ご家庭に寄り添っていく

したとのことであった。

当然、子どもの命を守る制度である関係上、事前の告知などはなく、保護者には一時保護の後で「子どもを保護しました」と連絡が入る仕組みとなっている。突然このような連絡をもらった親はパニック状態に陥ってしまう。

児童相談所から「最長で2か月の保護をします」と言われ、更に絶望感を覚えることになるが、幸いこの家庭は虐待の疑いが薄く、数日で保護解除となり、その後は急に親元から離されて傷ついた子どもの心のケアと、両親との絆の回復にかなりの時間をかけたとのこと。

このような児童相談所の事案は遠い国の出来事のように考えていたが、今回かなり近くで発生している。

質問①

近隣で「一時保護」の事案はどの程度あるか。

答 若宮町長

八戸児童相談所へ確認したところ、非常にデリケートな事案であるため詳細な公表はできないが、過去3年データで、管内においてもごく少数の事案があるとのことである。

質問②

今回事例で虐待を疑われたのは、家庭内の事故で子どもがケガをしてしまったためであり、内情を見ると、虐待の無い家庭であっても日常生活の中で簡単に発生しうるものであると感じた。現に日本全域で見るとそのような事案が点在しているようである。

当然、子どもの命が最重要であるため「一時保護」は非常に大切であり、虐待の事実があれば躊躇してはいけないし、虐待の疑いが薄かったとしても、児童相談所は「一時保護」せざるを得ないというのは理解できない。しかし前述の通り、一時保護は家庭へ与えるダメージが甚大であり、虐待の疑いが薄い家庭に對してまでこの苦勞を強いるのは非常に酷であると考えます。私も子育て世代であるが、今回の事例を見聞きしたこと、「一時保護」に對する恐怖から、子育てに強い不安を持つようになった。児童相談所の制度ではあるが、「一時保護」が執行された場合に町が助けられる制度があれば心の支えになると思うが、その

ような制度はあるか。

答 若宮町長

そのような制度はなく、基本的にはそのご家庭と児童相談所の間でやり取りしていただくことになる。しかしながら家庭の事情は町の保健師が一番よく知っているため、必要な所でご家庭に寄り添って支えていきたいと考えている。

質問③

兵庫県明石市のとある家庭は「一時保護」に對して裁判を起こし、その結果「誤った一時保護だった」と認められた事例がある。この時に明石市の泉房穂市長はご家庭に謝罪した上、「こどものための第三者委員会」という組織を立ち上げた。児童相談所の「一時保護」

に對して迅速に調査を入れ、家庭との間に入ってくれる組織であるが、市長は「本来は国がやるべきこと。待っていると対応が遅いから市でやる。」ということでも立ち上げたとのことである。

五戸町は八戸中樞都市圏の一員であるため、中樞都市圏の事業として、同種の組織を立ち上げることは計画できないか。

答 若宮町長

非常に良い提案だと考えている。その団体の立ち上げにより圏域の子育て世帯の不安や苦勞が和らぐのであれば、ぜひ中樞都市圏に提案したい。



一般質問



イベント等に活用される
五戸町立公民館

答 澤田教育長
公民館は町民の学習の場や各種研修会、会議等に活用されている。利用者は主に町内の個人や文化団体、スポーツ団体など。令和4年度は活動やイベント等の再開が進み、コロナ禍前の利用者数に戻りつつある。今後も多くの皆様に活用していただけるよう努めていく。

答 若宮町長
改修、セキュリティ工事等に多額の費用がかかると積算している。時期

公民館の主な使用料金表(円)			
大ホール	9:00~ 12:30	13:00~ 17:00	17:30~ 21:30
・平日	12,960	21,060	27,540
・土曜、休日	14,580	25,920	34,020
小ホール	1,250	左記は全て 1時間あたり	
2階和室	500		
体育センター	500		

※上記以外にも条件に応じた様々な料金設定があります。詳細は公民館にてご確認ください。
※上記大ホールは入場無料イベントを行う場合の料金。

答 松坂病院事務局長
医師不足のため待ち時間が長くなったことへの指摘から始めた制限。同様の指摘の件数の増減や、必要に応じてアンケート等などにより、この方法で効果があったのかを検証し、今後の方針を検討する。

質 問 ②
現在の「同日の診療は1人2科まで」の制限はいつまで続くのか。

答 松坂病院事務局長
医師不足のため待ち時間が長くなったことへの指摘から始めた制限。同様の指摘の件数の増減や、必要に応じてアンケート等などにより、この方法で効果があったのかを検証し、今後の方針を検討する。



かわむら ひろあき
川村 浩昭 議員

◆五戸町立公民館の運営について

町長 多くの皆様に気持ちよく使っていただくよう努めていく

質 問 ②
現在公民館2階に配置している教育委員会は、いつまで配置予定か。

答 若宮町長
は未定だが、建物を撤去し、当館利用者等の駐車場としての活用を検討中。

質 問 ④
使用料金は適正だと思ふか。周辺市町村の施設と比べて高いという声や、他市町村の施設職員の方が接遇が優れているとも聞くが、五戸町はどのようにしていくか。

答 若宮町長
ホールが大きさが異なるため単純比較は難しいが、気持ちよく使ってもらえるよう、周辺施設料金を参考にしながら再検討することも考えた。公民館は町民と接する機会が多い場所。挨拶、接遇はすぐに改善していきたい。

質 問 ①
医師確保について努力していることと思うが、その進捗状況は。

町長 確保が進んでおり、今後も取組を継続する

◆五戸総合病院の医師確保は

常勤医師
2名紹介あり。
現在、勤務体系等の細部を協議中。
非常勤医師
2名紹介あり。
協議も終え、両名とも応援診療を確約。
今後も様々な方法により医師確保を図っていく。

三浦 專治郎 議長

生年月日:昭和22年4月2日(76歳)

担当委員会:経済常任委員会

当選回数:7回

●議員インタビュー

町民の皆様には議会議員を身近に感じてもらうことを目的に、毎月1人ずつ議会議員のインタビューを掲載しております。

今回は五戸町議会議長を務める「三浦專治郎」議員へのインタビューです。

(インタビュー)：広報常任委員長川崎七洋

Q 3年間続きました議員インタビューも今回で最終回となります。本日はよろしくお願ひします。

A 三浦專治郎 議員

よろしくお願ひします。これは良い企画だったと思います。頑張ってくれてありがとうございます。

Q そう言っていただけだと報われます。こちらこそありがとうございます。

早速ですが稼業についてお伺いします。專治郎議長と言えど農業というイメージなのですが、ご家族代々で農業をされておられたのでしょうか。

A 三浦專治郎 議員

昔から農業でした。でも私は農業をやるつもりはなかったんです。私が選んだ仕事は縫製業で

したから。高校を卒業した五戸町誘致企業第二号の縫製会社に入社、その後関東の縫製工場に移り企画担当となりました。

その仕事を買われて株式会社ニバス社長から「新設する八戸工場に工場長として勤めてほしい」と誘われました。自ら従業員の面接をして15人程で運転を開始しましたが、私の退職までに100人以上の規模にまで大きくすることができました。

Q そこで人をまとめる経験を積んでこられたのですか。

A 三浦專治郎 議員

そこまでは言いませんけれども、大変な経験は積ませていただきました。その縫製業も時代が進んで、海外への工場移転などが進んで国内で成り立たなくなりました。当時は独立も考えていたのですが、これはやって

議員インタビュー



議員活動に農業に、精力的に取り組んでいます
(午前のご公務を終え、トラクターで作業する様子)

いけないと思いい、この時に農業を始めることにしたのです。

Q 時流を読んだ決断だったわけですね。

A 三浦専治郎 議員

社長からは「長くやってきたのに辞めていいのか？」とも言われましたが、その時には腹を決めていました。でも土地も機械もなかったので、苦労の連続でしたね。破綻寸前のところまで行きましたが、いろんな人の助けを借りて必死で立て直し

をして、何とか現在に至っております。皆さんには感謝しかありません。

Q やはり農業は最初が大変なですね。

A 三浦専治郎 議員

農業は設備投資がかかりますから、何もないとこから始める新規就農者は大変な苦労があります。私のような後継者がいない農家の後を継いでくれるのであれば、そのような苦労はしなくても大丈夫だと思います。農業は軌道に乗ると面白い

ですから、農業に挑戦する人が増えてもらいたいですね。その昔は農業で稼ぐために色々なことをしました。産直の「ふれあい市」を始めたのもその目的でした。

Q 「ふれあい市」の立ち上げに関わっていたのですか？

A 三浦専治郎 議員

アグリフロンティア21という団体がありまして、その副会長をしていたのですが、その時に始めた企画です。今のふれあい市の原型になりましたが、今は関わっていません。昔からいる方は覚えてくださっていますけれどもね(笑)

Q 産直施設は農家にとって大切なので素晴らしい功績だと思います。



お孫さんの七五三をお祝いした時のご家族との記念の一枚

A 三浦専治郎 議員

これからできる上市川の産直施設もうまく広がって皆さんに稼いでほしいですね。私も色々な夢を見ますけれども、稼ぎがあつて初めて見られるのが夢ですから。

Q 我々議員にも通じる話かもしれませんね。

A 三浦専治郎 議員

議員報酬の話ですね。町の方のご意見も社会の情勢も承知して下さるから、報酬を上げ辛い状況なのは理解しています。

A 三浦専治郎 議員
次の選挙は現職にも厳しい結果になるでしょうね。新人はもっと出辛くなると思います。ですが新人の場合は応援の声も自然と多くなるので、頑張つて出てきてもらいたい。そもそも議員になろうとするのが会社の社長であったり、もともとの通った家の人であることが多いので、議会に若い人や女性の方などが入ってきやすきたい。五戸町議会の環境を見直しながら、五戸町に住みたい人・住み続けたい人を増やしていける人材を見出ししていこうと思います。

でも、議員は町の未来をどのようにしていくかを考え、実践していく責任の大きな職業ですので、きちんとした能力のある人に就いてもらいたい。となればやっぱり報酬の改定や厚生年金関係など、能力ある方々が議員を志すことができる環境づくりは必要だと考えています。

ありがとうございます。今後の活躍を期待しています。

Q 議員定数が16から14に減りますが、どのようになるとお考えでしょうか？

(議員インタビューは今回で終了です。ご愛読ありがとうございます。)



©東京ハイジ/五戸町

お知らせ



議員と意見交換を しませんか？

五戸町議会では、町内で活動をしている団体やグループから、
まちづくりの課題などについてご意見・ご要望を伺う場の企画を行います。



- ◆テーマ：五戸町に関するものであれば自由です。(生活、医療、教育、産業、などなど)
- ◆開催方法：ご希望の会場に議員がお伺いする、議会が会場を設ける、など対応いたします。

希望される団体またはグループの皆さまからの申し込みをお待ちしています。

※テーマや開催方法等の詳細につきましては、お申し込みの際に代表の方とご相談させていただきます。
※代表の方とのご相談の結果、開催できない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ・お申し込み **五戸町議会事務局** 電話：0178-62-2111 (代表)
メール：gikai@town.gonohe.aomori.jp

編集後記

皆さんは「タイ料理 アピ」をご存知ですか？店主のアピさんは私の住む上市川地区にタイ王国から嫁がれ、家事・育児のかたわら、タイ料理を提供するお店を営んだり、イベントに出店したりする、とても気さくでパワフルな方です。

そんな彼女の子どもである下村あさ恵さん(29)が「生まれ育った五戸町を元気にしたい」との一念から一人で立ち上がり、その想いに共鳴した多くの方々と共に4月29、30日、小渡平公園において「このへde春まつり」というイベントを開催します。

コロナ禍やロシアによるウクライナ侵略など、社会情勢は混沌とし、未来を見通すことが難しいときかもしれません。しかし、未来を創るのは今生きる我々の心であると私は信じています。未来はそれぞれの意思の中にあります。イベントの成功を心から願うばかりです。

委員 鈴木 隆也

議会を傍聴してみませんか

6月定例会は6月15日開会予定です。
詳しくは議会事務局まで
TEL 62-2111 (代表)
日程が決まり次第「五戸ちゃんねる」
五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の議会だよりは、令和5年7月発行予定です。

広報常任委員会

委員 長	川崎 七洋
副委員 長	豊田 孝夫
委員	和田 智也
委員	柏田 匡智
委員	鈴木 隆也
委員	大久保 和夫
発行責任者	
議長	三浦 專治郎
令和5年4月28日発行	